

東工大リベラルアーツ研究教育院主催 連続企画（全3回）

ドキュメンタリー映画の魅力 vol.2

# 公害を記録した ドキュメンタリー映画を語り尽くす

ゲスト

映画監督

原一男

「ゆきゆきて、神軍」

「全身小説家」

「水俣曼荼羅」

日時

2023年10月23日（月）

18:00～20:00

場所

東京工業大学大岡山キャンパス

西9号館 E棟 2階

デジタル多目的ホール

問い合わせ先：[ilasym@ila.titech.ac.jp](mailto:ilasym@ila.titech.ac.jp)

# 水俣曼荼羅

MINAMATA Mandala

『ゆきゆきて、神軍』『全身小説家』など、これまでドキュメンタリー映画の概念や方法をくつがえすような作品を撮り続けた原一男監督は、撮影期間20年、372分に及ぶ『水俣曼荼羅』を作り上げ、大きな話題を呼びました。水俣病事件に深い責任がある本学で、この作品を題材に水俣病について議論するシンポジウムを企画しました。水俣を撮るとはいったいどういうことなのか、いかに映画は水俣病を継承できるのか、ドキュメンタリー映画の魅力とは何なのか。

本学からは、科学史を専門とする多久和理実講師、政治学を専門とする中島岳志教授、司会として映画研究者の北村匡平准教授が登壇し、原一男監督を交えてさまざまな視点から議論をしたいと思います。ぜひ動画配信サービスやDVD/Blu-rayなどで作品を事前に視聴したうえで、ご参加ください。



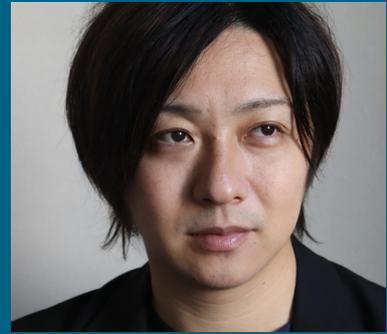
東工大リベラルアーツ研究教育院  
多久和理実 講師



東工大リベラルアーツ研究教育院  
中島岳志 教授



ゲスト  
原一男 監督



東工大リベラルアーツ研究教育院  
北村匡平 准教授

- ・学内・学外問わず、どなたでもご参加いただけます
- ・当日は直接デジタル多目的ホールにお越しください（17：30開場）
- ・問い合わせ先：ilasym@ila.titech.ac.jp



次回のドキュメンタリー映画の魅力vol.3は、『「生きる」大川小学校 津波裁判を闘った人たち』の上映会を2023年11月9日（木）18:00～開催します